

< セミナーのご案内 >

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回				
覧				

高等教育活性化シリーズ 407 (通算 739 回)

開催延期です

継続教育と事案対応の強化

公正研究・研究倫理教育の現在と新展開Ⅱ

～ キャリアステージ別/全学と部署の連携/研究データ管理/不正事案の調査・判定 ～

- ※ 諸外国と日本の現状と課題/科学技術倫理 2. 0～予防倫理から志向倫理へ/東工大の取り組み
- ※ 研究不正事案の調査・判定・報告の具体方策/APRINの「着眼点及び自己チェックリスト項目」
- ※ [名城大] 倫理教育の規程整備と体制構築/全学と部署との連携実施/公正研究推進の取り組みと実際
- ※ [東北大] 組織・実施体制～本部と部署の連携/キャリアステージ別教育/研究アドバイザー/最近の話題

● 講師陣 ●

札野 順 氏 / (国) 東京工業大学 リベラルアーツ研究教育院 教授

(一財) 公正研究推進協会 (APRIN) 理事

森田 育男 氏 / (国) お茶の水女子大学 理事 副学長

(一財) 公正研究推進協会 (APRIN) 理事

小高 猛司 氏 / 名城大学 学術研究支援センター長 理工学部 教授

臼澤 基紀 氏 / (国) 東北大学 研究推進・支援機構 URAセンター 主任 URA 特任講師

2020年3月19日(木) 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)

地域科学研究会
高等教育情報センター

日時: 2020年3月19日(木) 10:00 ~ 16:50

会場: 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)

千代田区紀尾井町 3-27

アクセス: 東京メトロ有楽町線 「麹町駅」1番出口より

徒歩4分、または JR 中央・総武線「四ツ谷駅」

麹町口より徒歩10分

※受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となりますので、必ずご確認ください。

参加費: A. ご一名(資料代込) 42,000円(税込)

B. メディア参加(資料・音声 CD 送付) 43,000円(送料、税込)

C. 高等教育同人(☆) 22,000円(税込)

※ メディア参加とは会場に来られない方の参加形式で、開催後に当日配布資料及び音声 CD を送付します。

※ なお、当日参加とともに、音声 CD をご希望の方には、特別割引いたしますのでお問い合わせ願います。

※ 参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。

☆ 高等教育計画経営研究所同人は KKJ の HP でご確認ください。

申込方法: 参加申込書に所要事項を記入のうえ、FAX または E-mail にてご送付ください。

支払方法: 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。

みずほ銀行麹町支店 普通 1159880

三菱 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767

三井住友銀行麹町支店 普通 7411658

郵便振替 00110-8-81660

口座名 < (株)地域科学研究会 >

※ ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます。

申込先: 地域科学研究会・高等教育情報センター

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-3-10 ライオンズ平河町 101

Tel: 03 (3234) 1231 Fax: 03 (3234) 4993

E-mail: kkj@chiikikagaku-k.co.jp

HP: <http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/>

キリトリ線(※参加申込みの折は必ずお送りください)

研究会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 407

公正研究・研究倫理教育の現在と新展開Ⅱ

勤務先 _____

所在地 〒 _____

TEL _____

FAX _____

(□に✓印を)

当日参加

メディア参加

支払方法 郵便振替

当日払い

銀行振込

必要書類 請求書

見積書

領収書

(請求書等記載の宛名 _____)

連絡部課・担当者名 _____

メールアドレス _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
10:00 〃 11:30	<p>□ 大学・研究機関における公正研究教育の推進方策 ～ 予防倫理から志向倫理へ～</p> <p style="text-align: right;">(国) 東京工業大学 札野 順</p> <p>1. 研究倫理教育の現状と課題 (1) 諸外国における研究倫理教育の現状 (2) 日本における研究倫理教育の現状 (3) 研究倫理教育の課題</p> <p>2. 科学技術倫理 2. 0 (1) 予防倫理と志向倫理 (2) 責任論に基づく科学技術倫理の限界 (3) 科学技術倫理と well-being</p> <p>3. 東京工業大学における取組 (1) 経緯 (2) 研究倫理教育の学習・教育目標 (3) 教育方法</p> <p>4. 公正研究教育の課題と目指すべきもの (1) 測定と評価の難しさ (2) 科学技術倫理の基本原則と well-being</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
11:40 〃 13:00	<p>□ 研究不正事案の調査・判定・報告の具体的方策 ～APRINの「着眼点及び自己チェックリスト項目」～</p> <p style="text-align: right;">(国) お茶の水女子大学 森田 育男</p> <p>1. 研究活動における不正行為とは (1) 特定不正行為 ～ 捏造、改竄、盗用 (2) その他の不正行為 ～ 二重投稿、オーサーシップなど</p> <p>2. 研究不正調査の手続きと方法 ～ 国際標準化の取組みの中で (1) 発覚・告発受付の初期対応と留意点 (2) 調査委員会の設置と留意点 (3) 研究不正調査のプロセスとチェック項目 (4) 不正の判断基準と認定 (5) 調査報告書の要件と留意点 (6) 措置及び処分</p> <p>3. 大学・機関の管理責任と事後対応 (1) 関係機関への報告 (2) 再発防止等と公表</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
14:00 〃 15:20	<p>□ [名城大] 研究倫理教育の体制構築と実施の取組み ～ 全学と部署の連携／履修管理／ガイドブック・マニュアルの活用～</p> <p style="text-align: right;">名城大学 小高 猛司</p> <p>1. 研究倫理教育の体制構築 (1) 規程と体制の整備 (2) 研究ガイドブックとマニュアルの作成</p> <p>2. 全学と部署の連携による倫理教育の実施 (1) 研究者等に対する研究倫理教育 (2) 学生に対する研究倫理教育</p> <p>3. 研究公正の推進に向けた取組み (1) 研究データの保存と開示 (2) その他の取組み</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
15:30 〃 16:50	<p>□ [東北大] 研究倫理教育の組織・体制・制度の構築、運用 ～ 本部と部局の連携、キャリアステージに応じた教育、現状と課題～</p> <p style="text-align: right;">(国) 東北大学 臼澤 基紀</p> <p>1. 組織 (1) 規程類の概要紹介 (2) 本部及び部局の担当組織と役割分担</p> <p>2. 実施体制 (1) キャリアステージ別教育の概要と課題 (2) 本部と部局の役割及び連携体制 (3) 研究公正アドバイザーの役割と現状の課題</p> <p>3. 今後の課題 (1) 研究倫理教育は何を教えるべきなのか (2) 最近の話題</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>